

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 近畿財務局長 |
| 【提出日】 | 2020年1月31日 |
| 【会社名】 | 日本パワーファスニング株式会社 |
| 【英訳名】 | JAPAN POWER FASTENING CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役会長兼社長 土肥 雄治 |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市北区大淀中1丁目1番90号 |
| 【電話番号】 | (06)6442-0951(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役管理本部長 海保 好秀 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市北区大淀中1丁目1番90号 |
| 【電話番号】 | (06)6442-0951(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役管理本部長 海保 好秀 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2020年1月31日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

特別損失の計上

当社は、2019年12月20日に公表しました中国事業撤退の方針決定により当社の連結子会社である蘇州強力五金有限公司は2020年4月末日での撤退完了を目標として従業員の整理解雇等を進め休眠状態にする予定です。

同社において整理解雇を行った従業員に対する経済補償金を「特別退職金」、生産終了を前提にした固定資産の「減損損失」及び当社からの貸付金等の債権の回収不能見込み額など、現時点で見込まれる損失を「関係会社整理損失引当金繰入額」として特別損失に計上する見込みです。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年12月期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みです。

個別

| | |
|----------------|--------|
| 関係会社整理損失引当金繰入額 | 850百万円 |
|----------------|--------|

連結

| | |
|----------------|--------|
| 関係会社整理損失引当金繰入額 | 120百万円 |
|----------------|--------|

| | |
|-------|--------|
| 特別退職金 | 557百万円 |
|-------|--------|

| | |
|------|--------|
| 減損損失 | 202百万円 |
|------|--------|

以 上